

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体等を紹介します。

稲荷町 子ども会

代表者 会長 塚本 麻友(笠間)
副会長 小野友香梨(笠間)
育成会会長 高丸 淳己(笠間)

設立 昭和25年10月
会 員 48名



会員の皆さん



優良団体として表彰を受ける子どもたち



みんなで楽しくバーベキュー(城里町)



高丸淳己さん(育成会会長)より

子どもによる子ども会運営を目指して

稲荷町子ども会は、昭和25年10月に設立しました。活動内容は、球技大会、キャンプ、祇園祭、ラジオ体操、笠間のまつり、敬老会、近森稲荷神社の例大祭、クリスマス会などです。これらの行事への参加や開催に当たっては育成会も支援をしていますが、子ども会長を中心に、未就学児から中学生までが意見を出し合って内容を考えています。

子ども会として唯一の参加となった笠間のまつりでは、今年は「ぶた」のねぶたを作り、骨組みから紙を張る作業まで、子ども会と育成会が一体となって行い、完成させました。その結果、「光のオブジェの部」で優勝を飾ることができました。これからも元気に明るく活動していきたいと思っています。

稲荷町子ども会は、優良団体として平成18年11月に茨城県優良子ども会表彰を茨城県知事よりいただき、昨年8月には全国子ども会連合会の表彰をいただきました。これは、日ごろより子どもたちが積極的に活動していることを評価していただいた結果だと思っています。

今年も、夏休みには山びこの郷でバーベキューをしたり、祇園祭や笠間のまつりなどに参加したりしました。笠間のまつりのPRということで、NHKにも出演しました。また、ラジオ体操は約35日間も続けることができ、子どもたちにとって様々な体験ができた夏休みだったと思っています。今後も元気な笠間のまちづくり、町内会、育成会、子ども会一体となって活動をしていきたいと思っています。



全国子ども会連合会より表彰を受けました



敬老会で歌を披露